

魅力発見!

ちばの郷土芸能 フェスティバル

令和4年 12/18日

14:00 開演
千葉県南総文化ホール
大ホール



銚子はね太鼓



館山市民謡連盟(民友会)



浦安お洒落保存会



木更津総合高等学校 和太鼓部



エボリューション
(郷土芸能とダンスのコラボレーション)



いわいぎ
千葉の漁師の祝着
まいわい
『万祝』プリント体験

ギャラリーにて、万祝の模様プリント体験も開催しています。
協力:千葉大学デザイン文化計画研究室

入場無料 未就学のお子様もご入場いただけます
要事前申込(申込多数の場合は抽選)

キッチンカーなども
出店予定!



大ホール公演の入場申込方法

申込締切 11月30日(水) 必着

1.申込方法

①往復はがきによる申込み

■往信用はがき <表>	<裏>	■返信用はがき <表>	<裏>
2940045 館山市北条 740-1 千葉県南総 文化ホール 「魅力発見! ちばの郷土芸能 フェスティバル」係	①お名前 ②ご住所 ③電話番号 (日中連絡の 取れる番号) ④入場希望人数 (1通につき5名まで) ⑤車椅子席の希望 の有無	〒 郵便番号 申し込みの方 住所・氏名	返信はがきの 裏面は 何も記入しない ください。

②専用申込フォームからの申込み <https://www.cbs.or.jp/20220925-2>

2.注意事項

- ①応募者多数の場合は抽選となります。抽選結果は12月7日(水)以降にお知らせします。
- ②お席は全席指定となります。
(席はお選びになれませんのでご了承ください。)

3.申込先/お問合せ

千葉県南総文化ホール
「魅力発見!ちばの郷土芸能フェスティバル」係
〒294-0045
館山市北条740-1
TEL:0470-22-1811

専用申込み
フォーム



※新型コロナウイルスの感染状況により内容が変更になる場合がございます。

主催/千葉県

後援/館山市

企画運営/



公益財団法人
千葉県文化振興財団



銚子はね太鼓保存会

銚子は古くから祭が盛んなところ。祭りの際、独特の動きで神輿を先導し、民衆に親しまれてきたのが「はね太鼓」です。はね太鼓は、「二人の打ち手が太鼓を担ぎ上げ、首とあばらで太鼓を支え、打っては跳ね、跳ねては回り太鼓もろとも宙を舞う。極め付けは寝かせ打ち。一人の担ぎ手が相手を倒し、抱え込み、地に這わせ太鼓打ちまくる。」海の男の力と技の太鼓です。

その異彩さから、3度の国立劇場「日本の太鼓」出演を初め国内外の国際イベントに多数出演しています。マイケルジャクソン東京公演に協力し、本人よりアンコールをいただいた太鼓です。

当保存会は、地域の伝統芸能を継承しつつ、ユネスコの公式諮問機関で世界の無形文化遺産の保護と育成に努めるシオフジャパン(CIOFFJAPAN)に加盟し、伝統芸能を次世代に伝えています。



館山市民謡連盟(民友会)

館山市民謡連盟は民友会の高橋会長により40年程前に発足され、民謡の普及活動に寄与しました。

しかし、この数年は会員の高齢化や時代の流れ等により連盟への参加は、勝八会、花友会、民友会の3団体のみになっています。そこに長引くコロナの流行により市の応援を頂いて毎年開催してきた民謡大会も令和元年の第34回以後2年間開催出来ませんでした。

今年は、大切な芸術活動として11月6日に小ホールに変更して開催させて頂きました。

この度、千葉県郷土芸能フェスティバルに参加させていただくことになった民友会は、名曲「安房節」をはじめ地元の唄を大切に唄って行きましょうという会長の思いもあり、千葉県の特に海辺の人々の暮らしや情景を唄い稽古に励んでいます。他の2団体からも推薦していただいたので、力不足ではありますが楽しく明るい唄をご用意致しました。

唄い手、尺八、三味線、鉦、太鼓、お囃子、これらを皆で心をひとつにして盛り上げるチームワークを楽しんでいただければと思います。そして、これらを発表するにあたり、民謡の懐かしい旋律や奥深さに心を寄せられ、新たに唄ってみたいと思われる方が参加して下さればこんなに嬉しいことはありません。



浦安お洒落保存会

お洒落(おしゃらく)は、空也上人が教え広めた念仏踊りがその起源といわれ、下総地方を中心に流行し伝承されてきた郷土芸能です。娯楽の少ない時代、信仰に厚い老若男女が寺院に集まり、祝い事を行った後、お洒落を踊って楽しむようになりました。唄と三味線、鉦、太鼓など賑やかな囃子に合わせ派手な着物を身にまとった踊り子が片肌を脱ぎ、裾を高くはしより、長襦袢を見せ踊ります。同様の期限を持つ踊りが各地に存在していますが、浦安では、おしゃれに着飾って踊ることから、おしゃれの意味を込めてお洒落と呼ばれるようになったといわれています。

戦後、新たな娯楽におされ廃れかけましたが、芸事を好む浦安では、その伝統を後世に伝えようとする有志が集まり、昭和47年(1972年)6月26日に「浦安お洒落保存会」を結成し、昭和49年に千葉県指定無形民俗文化財に指定されました。

令和4年で結成50周年を迎えるお洒落保存会ですが、お洒落には楽譜がないため、人から人へと受け継ぐ方法で、伝統を後世に伝えています。

演目は「新川地曳」「木更津」「白枳粉屋」「銚子大漁節」「高砂」「宮作坂」「鉄火節」「世直し」「日蓮記」「団七」「飴屋の唄」などがあります。

木更津総合高等学校 和太鼓部

木更津総合和太鼓部は平成13年秋に創部。地域のお祭りやイベントの開会式、保育園や老人ホームの夕涼み会など多くの演奏の機会をいただいています。私たちは普段、埼玉県で毎年12月に行われている秩父夜祭の曲『秩父屋台囃子』や、三宅島に伝わる『三宅島木遣り太鼓』といった伝統曲の演奏や部員作曲のオリジナル曲数曲などを演奏しています。

2010年に行われた富士山太鼓まつり 全国高校生太鼓甲子園では、オリジナル曲の『睦(むつみ)』という曲を演奏し優勝をしました。コロナウイルスの影響もあり演奏させていただく機会が減ってしまい、とても残念に思いますが、少しずつイベントも増えてきており、演奏させていただける喜びを感じております。

現在部員は1年生が4人、2年生が4人、3年生が3人、顧問の先生が3人の計14名で活動しています。少ない人数ではありますが、演奏を聞いてくれたお客様が笑顔になれる演奏を目指し全力で演奏します。



ヒップホップダンススクール エボリューション

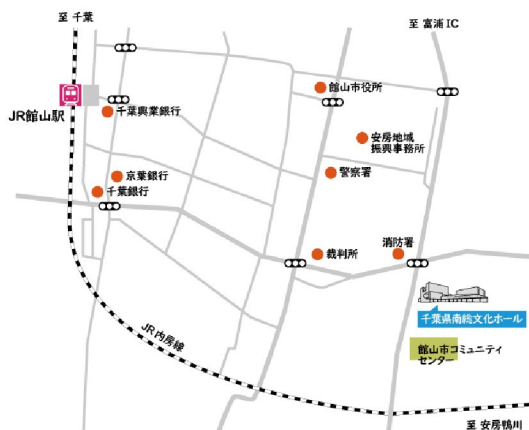
館山、木更津、鴨川にスタジオを持ち、幼児から大人迄幅広い層の生徒約70名が活動しています。

主催イベントのほか、地域のお祭やイベントなどにも積極的に出演。コンテストにもチャレンジしこれまでに多数受賞しています。

【万祝プリント体験(ロビー)】千葉大学デザイン文化計画研究室

万祝は、房総半島から生まれたとされる漁師の祝い着です。万祝に配される多様な図柄には、先人の暮らしが反映されています。千葉大学デザイン文化計画研究室では、万祝の素晴らしいデザインを今一度、再認識してもらいたい思いから、その型紙のデジタル化と活用を進めています。今回は、取得したデジタルデータから、型紙の複製を行い、それを活用したプリント体験を行います。万祝の図柄の豊かさを実感してもらえればと思います。

会場までのアクセス



千葉県南総文化ホール

電話:0470-22-1811 <https://www.cbs.or.jp/nanso/>

■JR館山駅東口より

- 日東交通バス(亀田病院行き、安房白浜行き)にて「南総文化ホール」下車、徒歩3分
- 徒歩約20分

■東京・千葉方面より

館山自動車道・富浦ICから約15分

■東京駅又は新宿駅より

高速バス(房総なのはな号)にて「南総文化ホール前」下車、徒歩3分

■千葉駅より

高速バス(南総里見号)にて「南総文化ホール前」下車、徒歩3分

■横浜駅より

高速バス(京浜急行バス・日東交通)にて「館山駅」下車、徒歩約20分